

## 健全化判断比率の状況

平成27年 3月31日現在

(単位%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成26年度	—	—	11.9	78.0
平成25年度	—	—	13.7	91.2
平成24年度	—	—	13.7	78.9
平成23年度	—	—	13.3	73.4
平成22年度	—	—	13.4	73.9
平成21年度	—	—	15.0	98.6
平成20年度	—	—	16.4	103.1
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

\* 実質赤字比率・連結実質赤字比率は、黒字の場合「—」で表示しています。

### 資金不足比率

	水道事業特別会計	公共下水道事業 特別会計	農業集落排水事業 特別会計
平成26年度	—	—	—
平成25年度	—	—	—
平成24年度	—	—	—
平成23年度	—	—	—
平成22年度	—	—	—
平成21年度	—	—	—
平成20年度	—	—	—

\* 資金不足比率は、資金不足がない場合「—」で表示しています。

財政健全化比率算定資料

実質公債費比率の構成要素

(単位：千円)

負債						—		—		
一般会計の起債償還に充当した一般財源	上下水道事業の起債償還のうち一般会計が負担した額	伊南行政組合・上伊那広域連合の起債のうち一般会計が負担した額	債務負担行為に基づくもの	一時借入金利息(基金の繰替運用除く)	災害復旧による基準財政需要額	起債のうち交付税対象額				
H25末	513,641	245,999	59,778	20,370	210,798	294,037	平成26年度単年度	平成24年度	14.3	
H26末	482,090	212,990	54,169	21,551	234,478	289,461		平成25年度	12.2	
増減	-31,551	-33,009	-5,609	1,181	23,680	-4,576		平成26年度	9.3	
						=		9.33	平均	11.9
標準財政規模(税収入・地方交付税・臨時財政対策債)						—				
H25末	3,237,836					210,798	294,037			
H26末	3,170,550					234,478	289,461			
増減	-67,286					23,680	-4,576			

将来負担比率の構成要素

将来負担額								—			—			
平成26年度								—			—			
一般会計の起債の残高	債務負担行為に基づく支出予定額	上下水道の起債償還のうち一般会計が負担する見込みのもの	伊南行政組合・上伊那広域連合の起債のうち一般会計が負担する見込みのもの	退職手当負担見込み額	土地開発公社への負担見込み額	第三セクターへの負担見込み額	伊南行政組合への赤字額負担見込み額	基金	負債に充当できる収入	起債のうち交付税対象見込み額				
H25末	5,020,839	377,085	5,090,761	309,005	1,218,516	126,255	0	2,077,027	469,659	7,103,123	平成24年度	78.9		
H26末	4,964,160	339,471	4,885,722	279,406	1,073,796	81,691	0	2,043,388	414,978	7,099,195		平成25年度	91.2	
増減	-56,679	-37,614	-205,039	-29,599	-144,720	-44,564	0	-33,639	-54,681	-3,928		平成26年度	78.0	
								=		78.0				
標準財政規模(税収入・地方交付税・臨時財政対策債)								—		—				
H25末	3,237,836							210,798	294,037					
H26末	3,170,550							234,478	289,461					
増減	-67,286							23,680	-4,576					